

# 金沢工業大学

## 特別奨学生制度

リーダーシップアワード

# 2025

特別奨学生制度(リーダーシップアワード)は、金沢工業大学の教育目標である「自ら考え行動する技術者」育成に向けて、「授業等の正課」と「KITオナズプログラム等の課外活動」の両面で優れた成果を修め、リーダーとなる人材の育成を目指す制度です。

### 特別奨学生制度

スカラーシップフェローの給付金額

国立大学標準額との差額を給付

スカラーシップメンバーの給付金額

年額 250,000円を給付

特別奨学生に選抜された場合の納入金は次のとおりです。

情報デザイン学部、メディア情報学部	納入金	フェローの納入金	メンバーの納入金
1年次 【入学金と授業料の合計】	¥1,515,000	¥817,800	¥1,265,000
2年次以降【授業料】	¥1,315,000	¥535,800	¥1,065,000

  

情報理工学部、バイオ・化学部、工学部、建築学部	納入金	フェローの納入金	メンバーの納入金
1年次 【入学金と授業料の合計】	¥1,715,000	¥817,800	¥1,465,000
2年次以降【授業料】	¥1,515,000	¥535,800	¥1,265,000

- ※「スカラーシップフェロー」は国立大学標準額との差額が給付金額となるため、金額が変動することがあります。
- ※特別奨学生制度は最長で4年間継続して給付を受けることが可能です。
- ※進級時に成績と「KITオナズプログラム」の参加実績等を審査のうえ、その後の継続が決定されます。
- ※奨学金は授業料の一部として取扱う給付方法となります。
- ※スカラーシップフェローとスカラーシップメンバーは重複して特別奨学生の資格を受けることはできません。

#### ■特別奨学生の選抜方法と定員

##### [総合選抜(AO入学)]

対象	[総合選抜(AO入学)]の出願時に特別奨学生制度を希望し、入学金の納入を完了した方を対象者とします。		
選抜方法	特別奨学生選抜試験および出題書類により総合的にスカラーシップメンバーおよびスカラーシップフェローを選抜します。		
定員	スカラーシップフェロー 4名	スカラーシップメンバー 6名	合計 10名

##### [専門高校特別選抜]

対象	[専門高校特別選抜]の出願時に特別奨学生制度を希望した方を対象者とします。		
選抜方法	特別奨学生選抜試験および出願書類により総合的にスカラーシップメンバーおよびスカラーシップフェローを選抜します。		
定員	スカラーシップフェロー 4名	スカラーシップメンバー 6名	合計 10名

##### [推薦試験A]

対象	[推薦試験A]の出題時に特別奨学生制度を希望した方を対象者とします。		
選抜方法	特別奨学生選抜試験および出願書類により総合的にスカラーシップメンバーおよびスカラーシップフェローを選抜します。		
定員	スカラーシップフェロー 10名	スカラーシップメンバー 20名	合計 30名

##### [一般試験Aと大学入学共通テスト利用A]

対象	[一般試験A]と[大学入学共通テスト利用A]に同時出願し、[一般試験A]と[大学入学共通テスト利用A]の両試験の合格者を対象者とします。		
(1)スカラーシップメンバー選抜方法	[一般試験A](300点満点)と[大学入学共通テスト利用A](300点満点)に同時出願し、両試験に合格した方の中から、学部学科を問わず、両試験の合計得点で、スカラーシップメンバーを選抜します。ただし、一般試験Aで複数日に合格した場合は、高得点の結果を使用します。※スカラーシップメンバーの合格者から、スカラーシップフェローの希望者を募ります。		
(2)スカラーシップフェロー選抜方法	上記(1)のスカラーシップメンバーに選抜された方で入学金の納入が完了し、「スカラーシップフェロー」希望者に対して、面談を実施し、スカラーシップフェローを選抜します。面談および出願書類により総合的に選抜します。		
定員	スカラーシップフェロー 32名	スカラーシップメンバー 33名	合計 65名

## ■特別奨学生(リーダーシップアワード生)の継続条件

特別奨学生(リーダーシップアワード生)は、各年次終了時に、スカラシップフェローまたはスカラシップメンバーとして継続するための審査があります。継続のための条件は、下記のとおりです。

継続条件1	「KITオナーズプログラム導入～基礎」で開講される講座やワークショップ等の活動に参加し、各年次終了時に年間の活動報告を提出していること
継続条件2	年次終了時における必修科目を修得し、各年次で定められた単位数を修得していること
継続条件3	各学年終了時(継続審査時)に、KITオナーズプログラム実践活動において、各年次で定められた「持続的自己成長のための活動ポイント」を取得していること
継続条件4	入学時からの「GPAポイント <sup>※1</sup> 」がスカラシップフェロー 3.00以上、スカラシップメンバー 2.80以上であること
継続条件5	スカラシップフェローの学生は、3年次終了時に3年間の活動状況・活動成果についての発表および意見交換を行うこと

※1 GPAポイントとは…大学での正課において、個々の科目の成績評価に基づき、全履修科目における1単位当たりの成績評価の平均値を表すポイント。

## ■大学院進学支援等特別奨学生制度(在学生対象)

入学後、大学院進学などの自己目標達成を支援するために、2年次、3年次、4年次の進級時に、各学年ごとに新規にスカラシップフェローとスカラシップメンバーを選抜します。

定員	フェロー	メンバー	合計	選抜方法
2年次(進級時)	2名	10名	12名	1年次の成績とKITオナーズプログラムの活動状況等により選抜します。
3年次(進級時)	2名	10名	12名	1年次、2年次の成績とKITオナーズプログラムの活動状況等により選抜します。
4年次(進級時)	2名	10名	12名	1年次、2年次、3年次の成績とKITオナーズプログラムの活動状況等により選抜します。

## KIT-IDEALS 「学園共同体が共有する価値」に基づく信条(行動規範)

<b>K</b> indness of Heart	<b>思いやりの心</b>	私たちは「素直、感謝、謙虚」の心を持つことに努め、明るく公正な学びの場を実現します。
<b>I</b> ntellectual Curiosity	<b>知的好奇心</b>	私たちは「情熱、自信、信念」を持つことに努め、精気に満ちた学びの場を実現します。
<b>T</b> eam Spirit	<b>共同と共創の精神</b>	私たちは「主体性、独創性、柔軟性」を持つことに努め、共同と共創による絶えざる改革を進め、前進します。
<b>I</b> ntegrity	<b>誠実</b>	私たちは、誠実であることを大切に、共に学ぶ喜びを実現します。
<b>D</b> iligence	<b>勤勉</b>	私たちは、勤勉であることを大切に、自らの向上に努力する人を応援します。
<b>E</b> nergy	<b>活力</b>	私たちは、活動的であることを大切に、達成や発見の喜びを実現します。
<b>A</b> utonomy	<b>自律</b>	私たちは、自分の行いを律し、1人ひとりを信頼し、尊敬します。
<b>L</b> eadership	<b>リーダーシップ</b>	私たちは、チームワークを大切に、自分の役割を自覚しつつ、責任を果たします。
<b>S</b> elf-Realization	<b>自己実現</b>	私たちは、自らが目標を持つことを大切に、失敗に臆することなくさらに高い目標に向かって挑戦することに努めます。

### ■問い合わせ先■

金沢工業大学 入試センター

〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7-1

T.le 076-248-0365 Fax. 076-294-1327

nyusi@kanazawa-it.aqp www.kanazawa-it.ac.jp

# KITオナーズプログラム (自己目標達成プログラム)

特別奨学生は「リーダーシップアワード生」の称号が与えられます。

リーダーシップアワード生は、学園共同体が有する価値観である「KIT-IDEALS」に基づく信条(行動規範)を遵守し、本学の教育目標である「自ら考え行動する技術者」となるための目標を自ら設定し、「KITオナーズプログラム」の取り組みを通じた持続的な自己実現を目指します。

	1年次		2年次		3年次		4年次		大学院	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	1年次	2年次
導入	オナーズプログラム導入講座									
基礎	先輩の講話&グループディスカッション		社会とSDGs		リーダーシップアワード生講座	イノベーション育成ワークショップ	必須	専門ゼミ	プロジェクトデザインⅢ(PDⅢ) (研究活動)	修士研究
		専門の学びに向けたキャリアデザイン講座①	PDⅢ聴講	研究室調査	専門の学びに向けたキャリアデザイン講座②	PDⅢ聴講				
実践		① 研究室体験活動 >	① 研究室体験活動 >	① 研究室体験活動 >	① 研究室体験活動 >	① 研究室体験活動 >	自由選択			
		② プロジェクト活動 >	② プロジェクト活動 >	② プロジェクト活動 >	② プロジェクト活動 >	② プロジェクト活動 >				
		③ 自己成長のための活動 >	③ 自己成長のための活動 >	③ 自己成長のための活動 >	③ 自己成長のための活動 >	③ 自己成長のための活動 >				
		継続審査 ▲ 新規選考 ▲※1		継続審査 ▲ 新規選考 ▲		継続審査 ▲ 新規選考 ▲		大学院特待生制度 ▲※2		

※1 新規選考は大学院進学支援特別奨学生制度により選考します。  
 ※2 大学院特待生制度の詳細は大学院特待生・大学院修学奨励金のウェブサイトをご覧ください。→



## KITオナーズプログラム【導入・基礎】 必須 (全員参加)

1年次	前学期	オナーズプログラム導入講座	必須
		目指す分野の社会とのつながりを通して、大学生活での目標や抱負を考えます。	
		[先輩の講話&グループディスカッション]	
		先輩の講話とディスカッションを通して「リーダーシップアワード生」としての自覚と抱負を考えます。	
後学期		[社会とSDGs]	
		自身のキャリアデザインについて、社会と持続可能な実現を目指すSDGsと社会との関わり観点から考えます。	
		[専門の学びに向けたキャリアデザイン講座①]	
	社会や職業観を通して、専門分野の学びとキャリアデザインを考えます。		
	[プロジェクトデザインⅢ(PDⅢ) 公開発表審査会] 聴講		
	4年次生の卒業研究発表会(PDⅢ)の中から興味・関心のあるテーマを選び聴講します。		
2年次	前学期	[リーダーシップアワード生講座]	
		多様化する社会で求められるリーダー像とリーダーシップについて考えます。	
		[研究室調査]	
	3年次に開催される学科別研究室紹介に参加し、研究室活動について考えます。		
	[イノベーション育成ワークショップ]		
	米国スタンフォード大学の世界的な研究開発機関・SRIインターナショナルが持つイノベーション創出のノウハウを学ぶ「SRI's Introduction to Innovation ワークショップ」に参加し、市場ニーズをとらえ、顧客にとっての新しい価値を創出するために必要なノウハウを修得します。		
	[専門の学びに向けたキャリアデザイン講座②]		
	専門分野からみる将来の進路や社会とのつながりについて考えます。		
	[プロジェクトデザインⅢ(PDⅢ) 公開発表審査会] 聴講		
	3年次の研究室選択のために、4年次生の卒業研究発表会(PDⅢ)を聴講します。		

## KITオナーズプログラム【実践】 自由選択

下記の3種類の活動には、「持続的自己成長のための活動ポイント」が設定されています。これらの活動の中から興味関心のある活動や自己実現を目指す活動に取り組むことで、各学年終了時に必要なポイントを取得します。

1年次 2年次 3年次	持続的 自己成長 のための 活動ポイント 対象活動	① 研究室体験活動	自由 選択
		1・2年次から各学科の研究室活動を体験することにより、研究分野のキャリアデザインをより明確にし、学びの視野を広げることができます。	
		② プロジェクト活動	
		推奨するプロジェクト活動への参加を通して、多様な社会で活躍できる能力を身につけることができます。	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>ソーラーカープロジェクト</li> <li>ロボットプロジェクト</li> <li>医工連携に基づいた人間にやさしい医療機械の創製</li> <li>SDGs Global Youth Innovators</li> <li>防災・減災プロジェクト(SoRA)</li> <li>ねばーるプロジェクト バイオ産業への納豆菌の応用</li> <li>情報セキュリティ・スキルアッププロジェクト</li> <li>など</li> </ul>	
		③ 個々の自己成長のための活動	
		興味ある活動に取り組み、持続的な自己成長を目指すことができます。	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>数理能力向上</li> <li>スポーツ考房活動</li> <li>短期留学</li> <li>部活動</li> <li>語学力向上</li> <li>インターンシップ</li> <li>他大学交流</li> <li>学友会活動</li> <li>資格取得</li> <li>国際交流活動</li> <li>成果発表</li> <li>など</li> </ul>	
		※随時更新します。	

※ 詳細はKITオナーズプログラムのウェブサイトをご覧ください。



## 入学教育への参加を推奨します

入学前	KIT入学教育	希望者
	入学後の学びや生活をスムーズにスタートするための「KIT直前集中講座」やKITで行われる授業を先駆けて受講する「KIT授業体験」、大学でのキャリアと自らの将来について考える「KITステップアップ講座」を通して、入学から卒業までのキャリアデザインを描くための高大接続プログラムです。	

※ 詳細は入学教育のウェブサイトをご覧ください。

